

主催：公益財団法人大倉精神文化研究所 共催：横浜市大倉山記念館指定管理者

大倉山講演会

波濤を越えた近代日本人たち

令和7年7月12日(土)

要事前申込
(詳細裏面)

ヴィクトリア朝の岩倉使節団 —一幕末維新时期における文化接触と〈知〉をめぐる旅—

1860～1870年代は、幕末維新时期の日本にとっても、世界各国にとっても、政治・社会が大きく変化した激動期で、異文化接触の形態が多様化しました。幕末維新时期に海外渡航した日本人は、民の啓蒙という使命を強く意識し人材育成における教育の役割に注目しましたが、彼らが訪れた諸外国においても、教育の重要性が増していました。日本人の海外渡航が可能になった1860年代以降、彼らが異文化情報を獲得・理解・咀嚼し、日本に伝えようとしたプロセス、更に情報を〈知〉に昇華させていった過程について、岩倉使節団のイギリス滞在を中心に検討します。

明治政府が派遣した岩倉使節団は、1871年から1年9ヶ月にわたり世界各国を歴訪しましたが、イギリス滞在は約4ヶ月に及びました。講演では、岩倉使節団の教育視察の旅に焦点を当て、旅を通して見えてくる異文化接触のあり方について、日本側・イギリス側双方の視点から考察します。

◇時間：午後2時～3時30分（開場は午後1時45分）

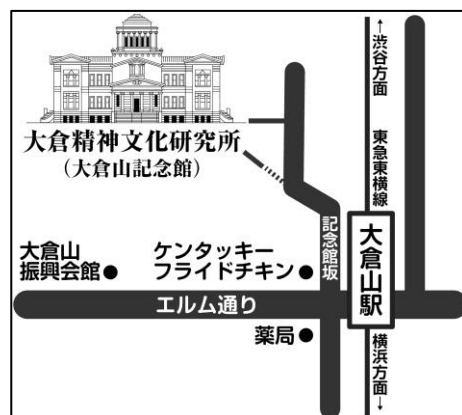
◇会場：横浜市大倉山記念館 ホール

横浜市港北区大倉山二丁目10-1 大倉山公園内
(東急東横線大倉山駅下車徒歩7分)

◇講師：^{おおた あきこ}太田 昭子（慶應義塾大学名誉教授）

◇定員：80名（入場無料、要申込・先着順）

◇申込方法：詳細は裏面をご覧ください



次回予告 大倉山記念館オープンギャラリー(展示会)
会期:8月2日(土)～30日(土) 未定

会場:横浜市大倉山記念館ギャラリー

大倉山講演会 令和7年第4回 申込書

ご提供いただいた個人情報は、講演会への参加確認、並びに延期・中止が決定した場合のご通知のためにのみ利用させていただきます。
なお、本講演会の終了後、速やかに廃棄いたします。

- ① **メール** 「参加をご希望される日にち」と「ご氏名（よみがな）」を、下記のアドレスに送る

okuraseishinbunka@js6.so-net.ne.jp



こちらから、メールアドレスを読み取れます。

- ② **FAX** 下記の「ご氏名（よみがな）」と「ご連絡先」を記入して、本紙を送る(045-542-0051)

ご氏名（よみがな） 複数名の場合は全員の氏名をご記入ください

ご連絡先 複数名の場合は代表者のみをご記入ください

- ③ **Google フォーム** 下記のQRコードを読み取り、必要事項を入力する



大倉精神文化研究所が主催する各イベントの情報をメールでお届けします。受信をご希望される方は、右のQRコードからご登録ください。（後日、自由に解除することができます）

